

速報・論文の投稿及び掲載に係る諸経費について

1. 掲載料金・増刷り料金（単位：円）

表1 掲載料金

刷り上り頁数	2	3	4	5	6	7	8
掲載料金	20,000	30,000	40,000	50,000	60,000	70,000	80,000

※ 別刷り 50部（表紙なし）を含む。

表2 増刷り料金

部数	頁数						
	2	3	4	5	6	7	8
50	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000
100	4,000	6,000	8,000	10,000	12,000	14,000	16,000
150	6,000	9,000	12,000	15,000	18,000	21,000	24,000
200	8,000	12,000	16,000	20,000	24,000	28,000	32,000
250	10,000	15,000	20,000	25,000	30,000	35,000	40,000
300	12,000	18,000	24,000	30,000	36,000	42,000	48,000

表3 表紙料金

表紙の必要部数	50	100	150	200	250	300
表紙料金	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000

2. 版下委託制作費 10,000円/頁

投稿論文や解説記事を含むすべての原稿は、原則として著者版下・デジタル入稿（文字、図表、写真等すべてが所定書式で電子化された原稿のことで、校閲終了後の最終原稿を各種記録メディアにて入稿）とする。

原稿作成要領（マイクロソフト社ワード）にしたがって原稿の作成することが望ましいが、マイクロソフト社ワード以外にも以下のソフトウェアでのデジタル入稿を受け付ける。この場合、書式、フォント等はできる限りワード使用時のものと同等になるようにする。原稿作成要領、原稿執筆要綱は学会ホームページ（<http://www.jsat.or.jp>）からダウンロードする。学会側での版下作成を希望する場合には、版下委託制作費を著者が負担し、学会が責任を持って版下作成を行う。

ウインドウズ	マッキントッシュ
ワード 98/2000, エクセル 98/2000 ページメーカー6.0, イラストレーター9.0, フォトショップ 5.5, パワーポイント 98/2000	ページメーカー, イラストレーター, フォトショップ, オフィス, クオーク 一太郎

3. 特急校閲料 20,000円/回

一日でも早く情報を発信するための特急校閲制度を利用できる。校閲結果の照会および回答に電子メールを活用することで、投稿から概ね1ヶ月以内に掲載の可否を決定・通知する。特急校閲を希望する場合は、原稿連絡票にその旨を記入し、投稿時に論文・速報原稿の電子ファイル（PDF）を著者自身で作成し、FD, CD-R, MOなどに保存して、添付する（記録メディア、出力原稿ともに原則として返却しない）。特急校閲料を別途申し受けるが、「掲載否」の場合でも返還しない。

4. 筆頭者が本会の正会員または学生会員でない場合

速報や論文等の筆頭者（第1著者）が本会の正会員や学生会員でない場合、掲載・増刷り料、版下委託制作費、ならびに特急校閲料は、上記1.～3.のように取決めた諸経費の2倍とする。

改訂履歴

- 2004年 1月 学会誌A4化に伴う著者版下化（完全デジタル入稿）と論文掲載料の改定
- 2006年 7月 特急校閲制度の新設
- 2009年 7月 論文最大頁数を6頁から8頁に変更，4.の項目を追加